

space

2026年12月期 第1四半期

決算説明資料

株式会社スペース

プライム市場：9622

2026.5.13

INDEX

第1部

2026年第1四半期 決算の概要

- 4 業績ハイライト
- 5 営業利益増減分析
- 6 外注費推移
- 7 販売費及び一般管理費推移
- 8 四半期業績推移

第2部

2026年第1四半期 事業の概況

- 10 市場分野について
- 11 売上高（市場分野別）
- 12 売上高推移（市場分野別）
- 13 四半期受注高・受注残高推移
- 14 市場分野別受注残高

第3部

2026年度 業績予想

- 16 2026年度 業績予想
- 17 配当予想

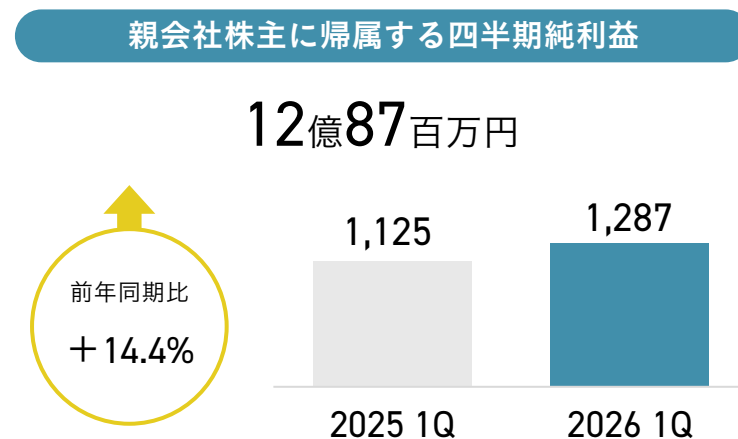
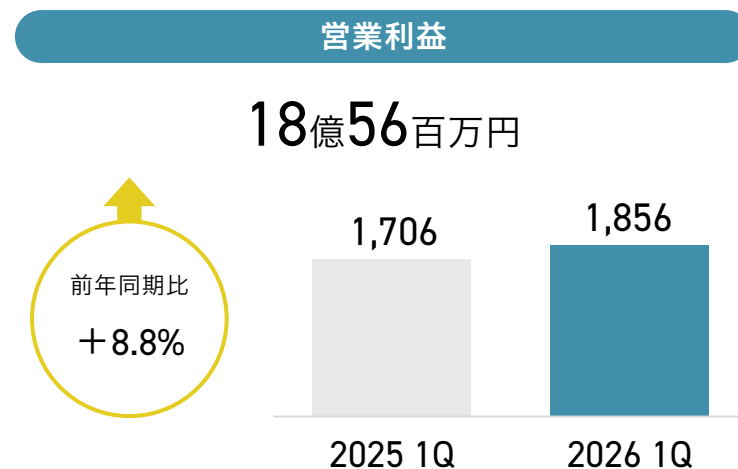
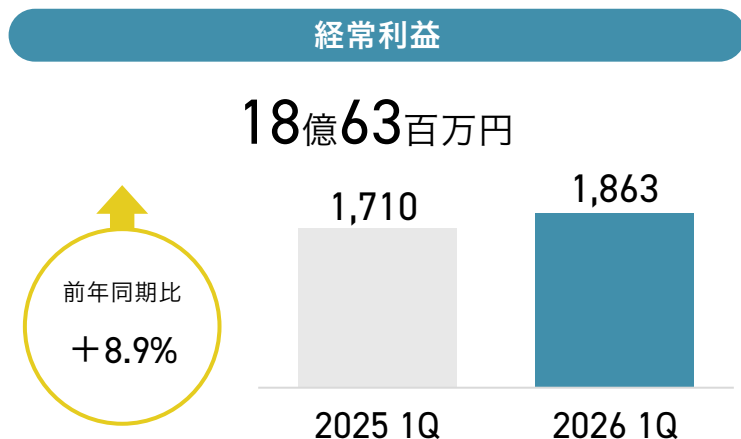
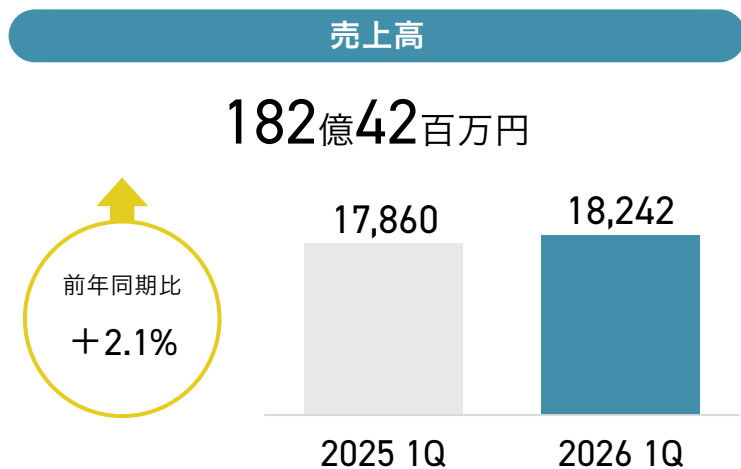


第1部 2026年度第1四半期 決算の概要

- 4 業績ハイライト
- 5 営業利益増減分析
- 6 外注費推移
- 7 販売費及び一般管理費推移
- 8 四半期業績推移

業績ハイライト

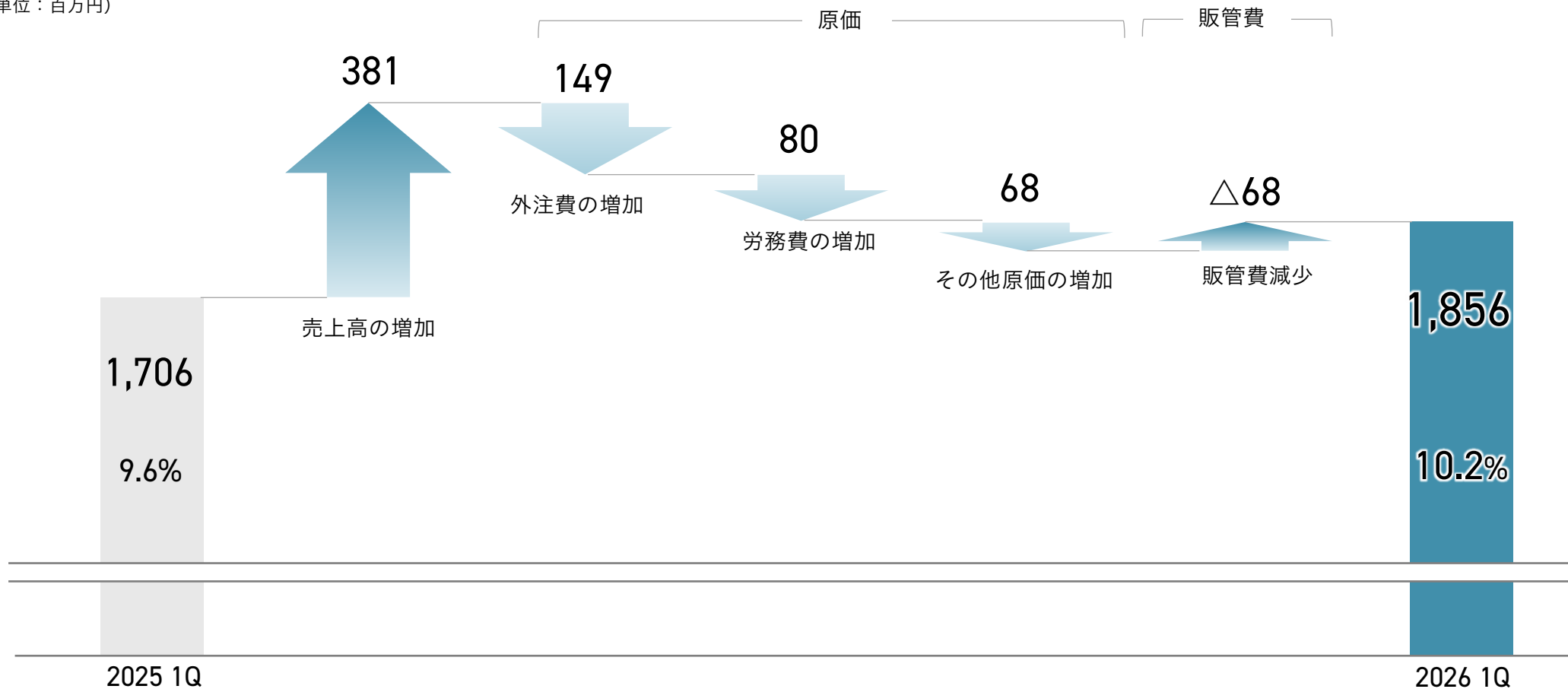
顧客企業の投資活動が続く中、新装・改装需要が堅調に推移し、サービス等分野が伸長したことから、売上高および各段階利益ともに前年同期を上回る結果となった



営業利益増減分析

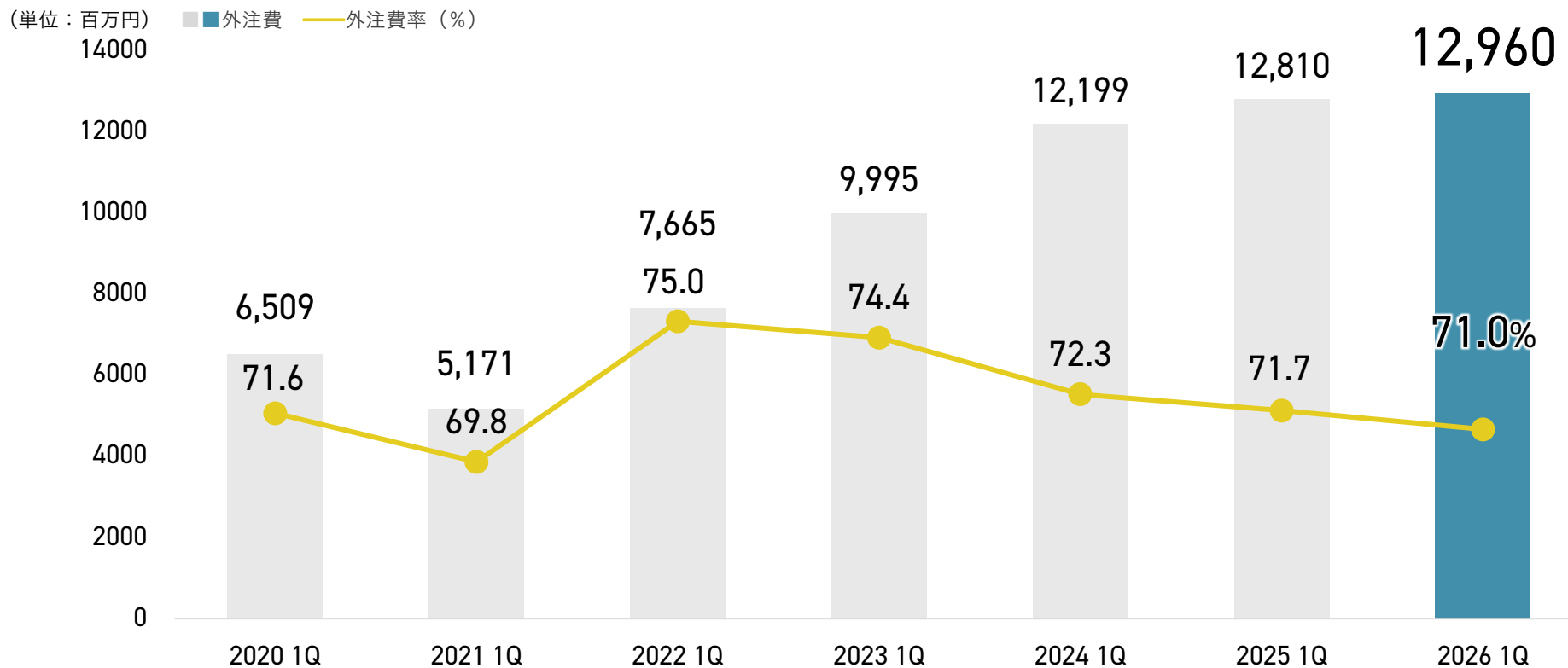
領域拡大に伴い、採算性の高い大型案件を複数手掛けたことが寄与し、営業利益は前年同期比8.8%増

(単位：百万円)



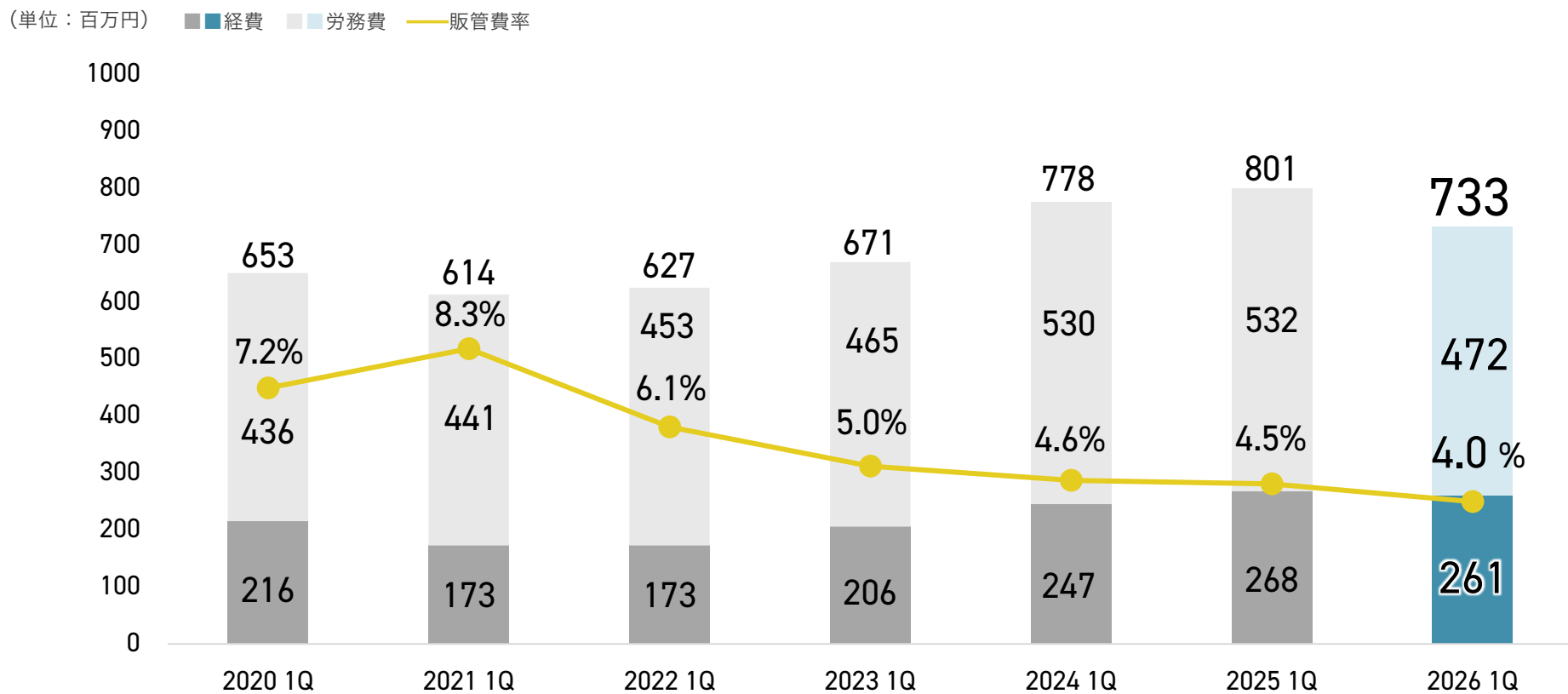
外注費推移

売上高が好調に伸長した結果、外注費の増加分を上回り、利益確保に貢献
外注費率は前年同期比で0.7ポイント好転

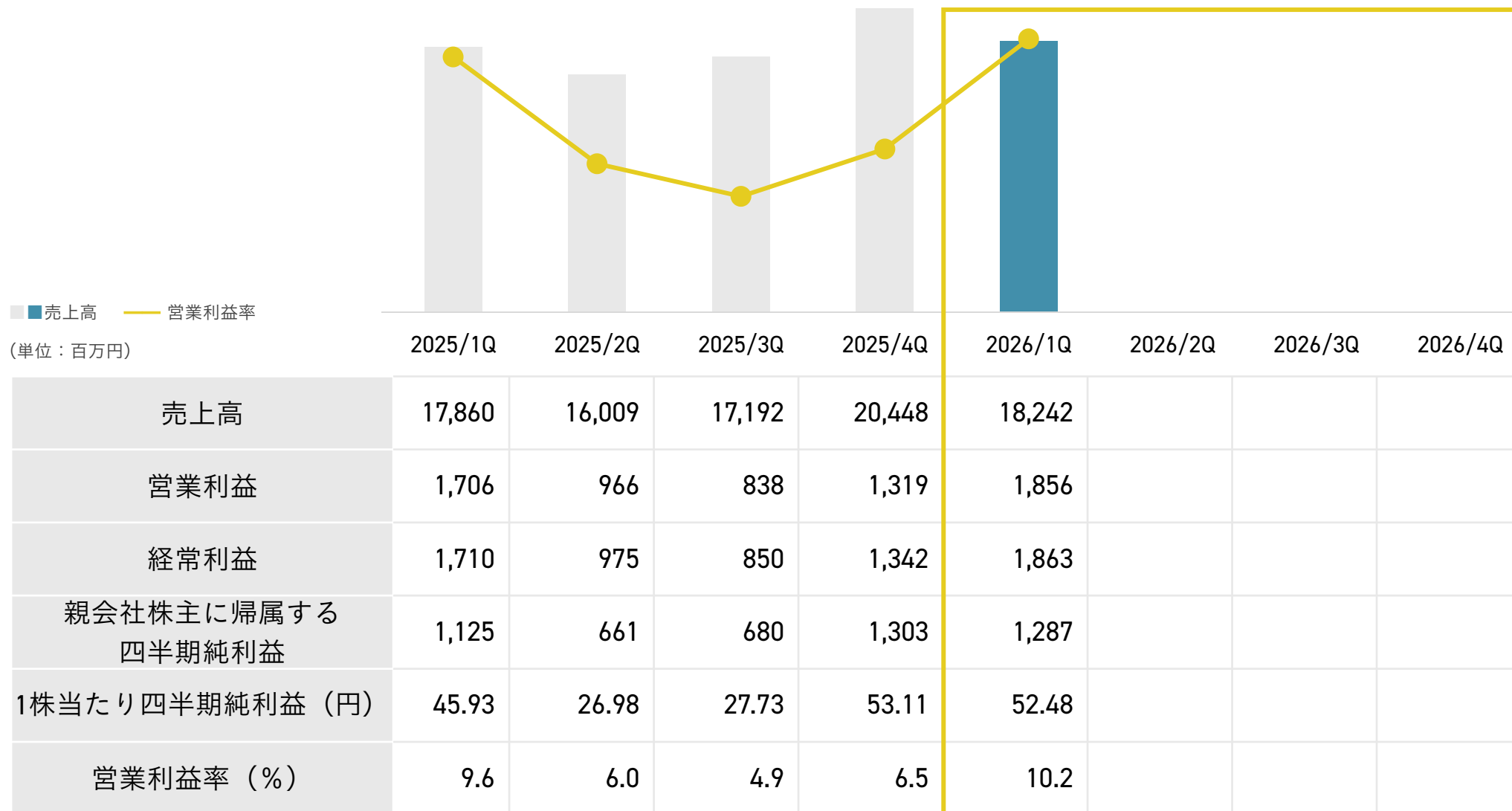


販売費及び一般管理費推移

原価構造をより実態に即して把握するため、当期より開発部門の労務費を売上原価として計上しており、
販管費は前年同期を下回る結果となった



四半期業績推移





第2部 2026年度第1四半期 事業の概況

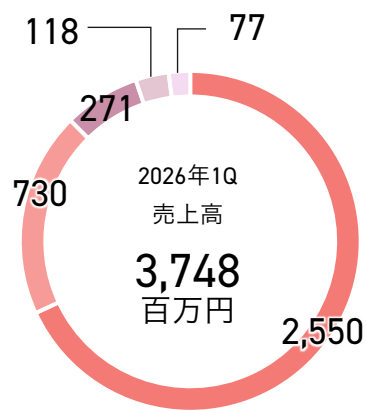
- 10 市場分野について
- 11 売上高（市場分野別）
- 12 売上高推移（市場分野別）
- 13 四半期受注高・受注残高推移
- 14 市場分野別受注残高

市場分野について



売上高（市場分野別）

複合商業施設
総合スーパー



- 商業施設
- 総合スーパー
- 百貨店
- 交通付帯施設
- その他

前年同期比
△14.1%

構成比
20.5%

食品スーパー・
コンビニエンスストア



- コンビニエンスストア
- スーパーマーケット

前年同期比
△3.2%

構成比
10.1%

各種専門店



- 服飾雑貨
- 衣料品
- ドラッグストア
- インテリア
- その他

前年同期比
+5.4%

構成比
30.3%

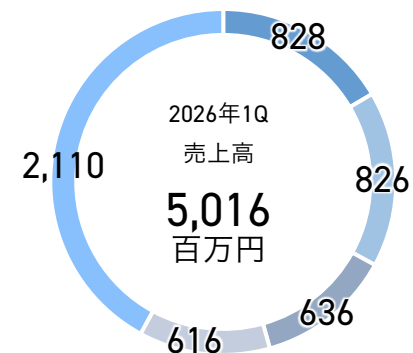
飲食店



前年同期比
+9.6%

構成比
11.5%

サービス等



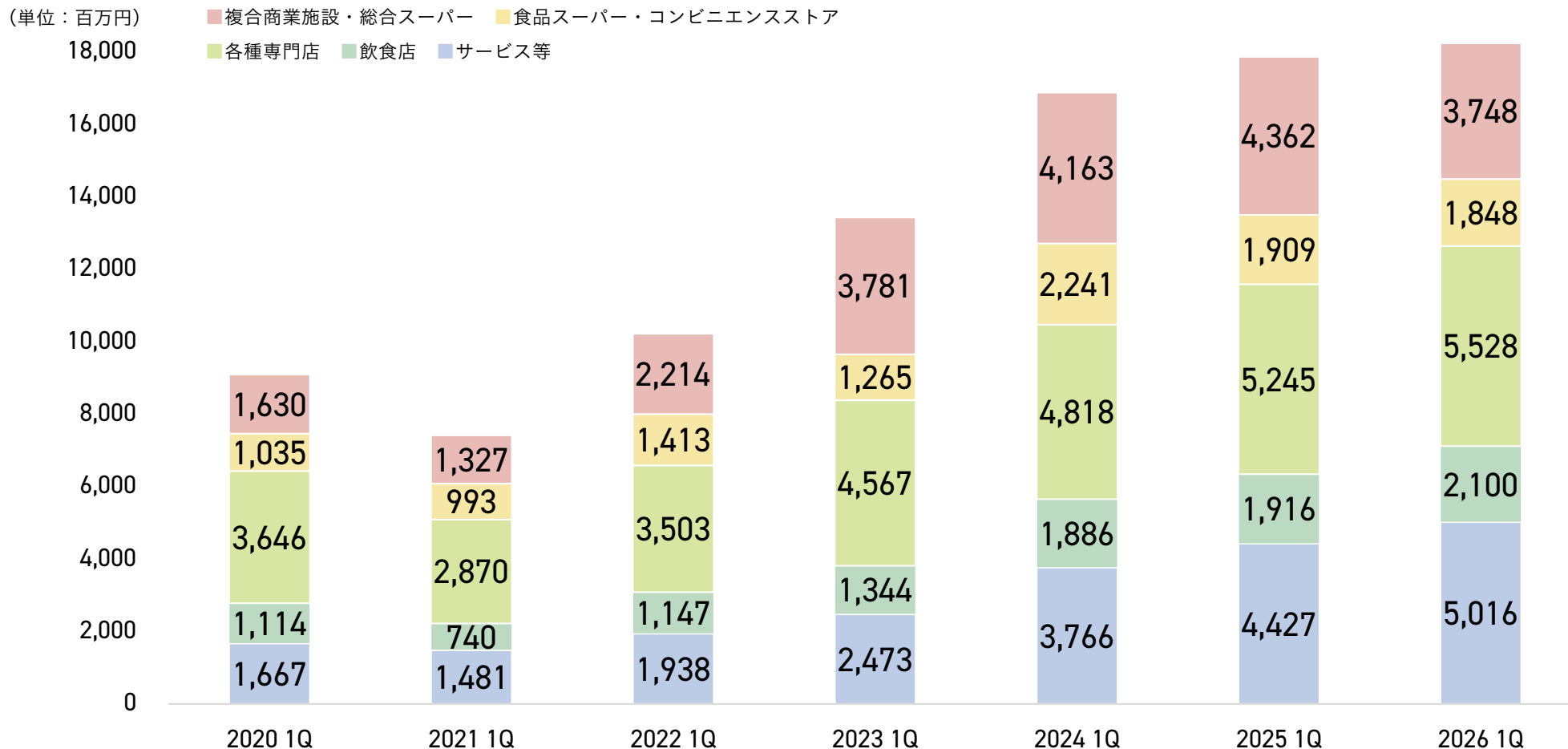
- オフィス
- 医療・福祉施設
- スポーツ
- ホテル
- その他

前年同期比
+13.3%

構成比
27.5%

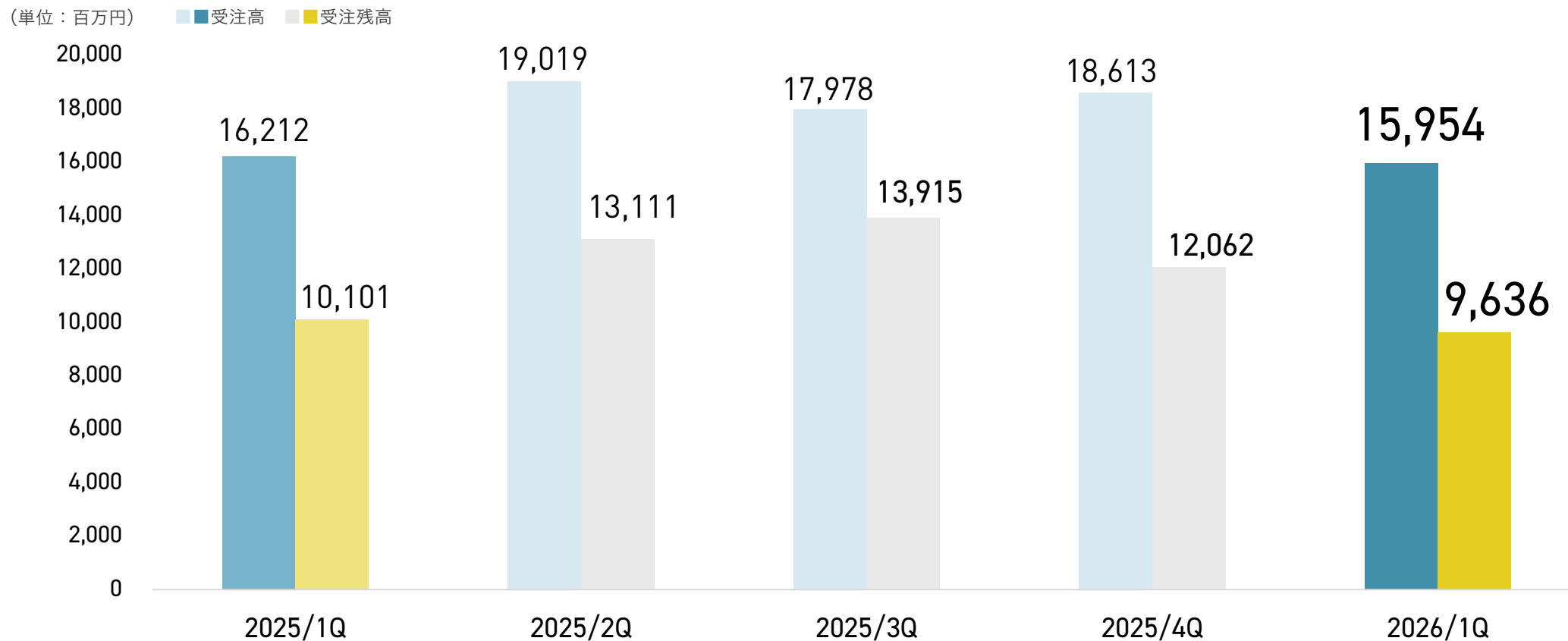
売上高推移（市場分野別）

医療・福祉施設の大型案件に加え、ホテルにおける改装案件の増加でサービス等分野が伸長
 飲食店分野は出店強化に伴う新装案件及び既存店活性化を目的とした改装案件の増加で堅調に推移



四半期受注高・受注残高推移

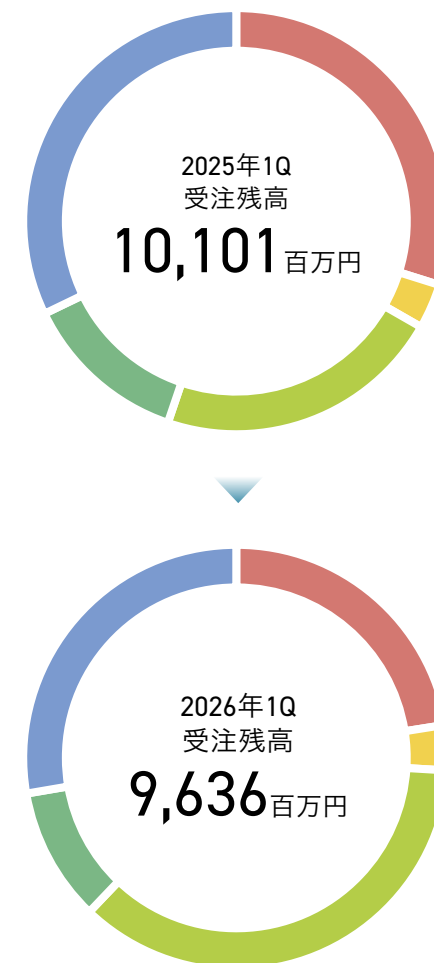
国内は堅調に推移している一方、海外子会社において前年同期の受注高が高水準であった影響により、四半期受注高は前年同期比1.6%減少、四半期受注残高は前年同期比4.6%減少



市場分野別受注残高

服飾雑貨の新装・改装案件の増加により、各種専門店の受注残高は前年同期を上回って推移

市場分野		2025年1Q		2026年1Q	
		金額（百万円）	構成比（%）	金額（百万円）	構成比（%）
■	複 合 商 業 施 設 総 合 ス ー パ ー	3,014	29.8	2,168	22.5
■	食 品 ス ー パ ー コ ン ビ ニ エ ン ス ス ト ア	347	3.4	332	3.4
■	各 種 専 門 店	2,214	21.9	3,485	36.2
■	飲 食 店	1,276	12.6	982	10.2
■	サ ー ビ ス 等	3,247	32.3	2,667	27.7
	合 計	10,101	100.0	9,636	100.0





第3部 2026年度 業績予想

- 16 2026年度 業績予想
- 17 配当予想

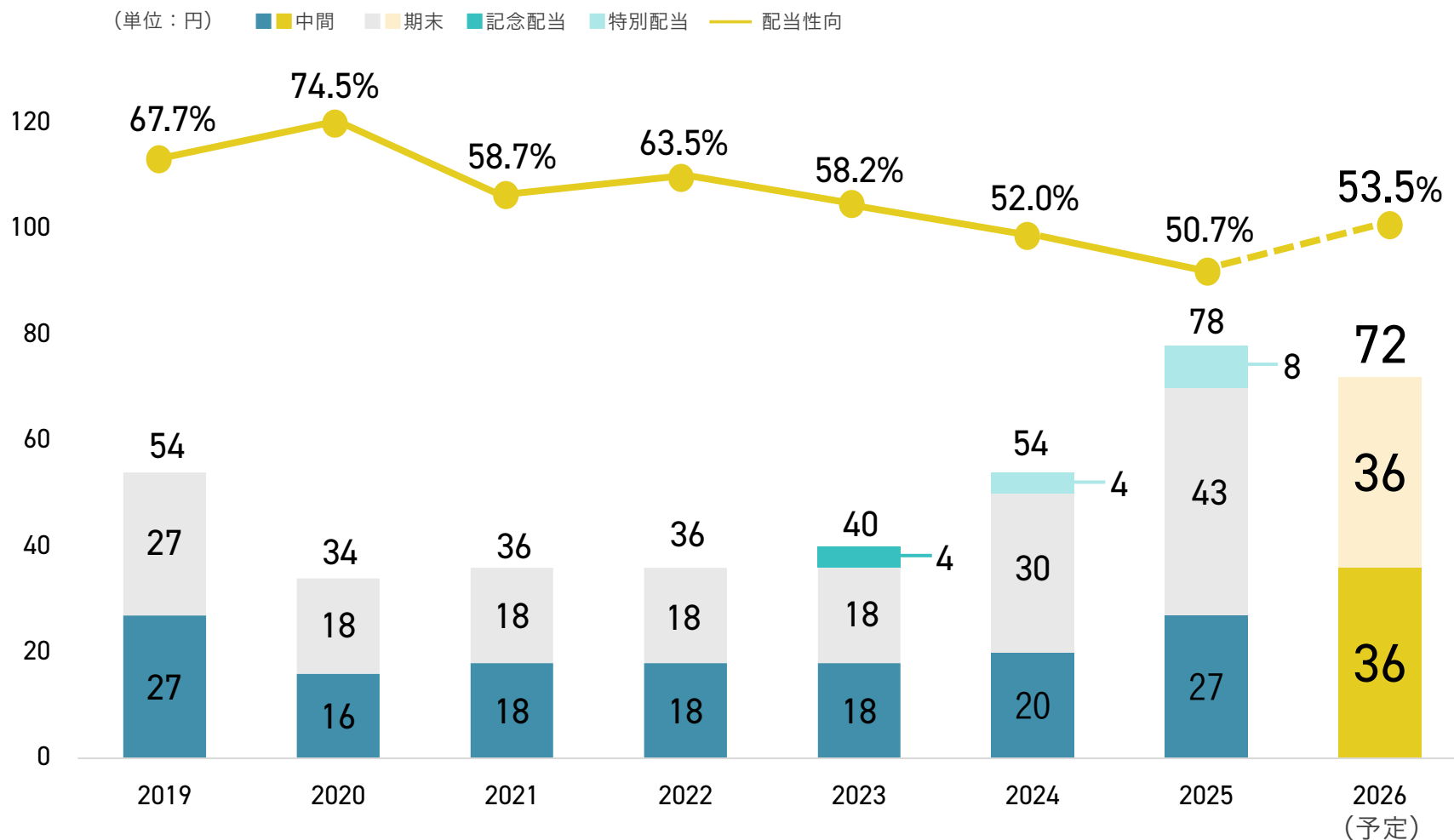
2026年度 業績予想について

事業の特性上、売上高が第1四半期に偏重する傾向があることから、上期及び通期業績予想については、期初予想から変更なし
 期初に掲げた業績予想の着実な達成を目指していく

	上期				通期			
	2025年度 第2四半期 実績(百万円)	2026年度 第2四半期 予想(百万円)	増減額 (百万円)	増減率 (%)	2025年度 通期実績 (百万円)	2026年度 通期予想 (百万円)	増減額 (百万円)	増減率 (%)
売上高	33,870	35,600	1,729	5.1	71,511	72,000	488	0.7
営業利益	2,672	2,500	△172	△6.5	4,830	5,040	209	4.3
経常利益	2,686	2,500	△186	△7.0	4,879	5,040	160	3.3
親会社株主に帰属する 当期純利益	1,787	1,600	△187	△10.5	3,770	3,300	△470	△12.5
1株当たり当期純利益 (円)	72.90	65.24			153.76	134.57		

配当予想

当期配当予想は、中間配当36円、期末配当36円を予定



※2023年は記念配当4円、2024年は特別配当4円、2025年は特別配当8円を含みます

参考資料



2026年1Q実績 損益計算書

	2025年1Q		2026年1Q		前年同期比	
	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)	増減額 (百万円)	増減率 (%)
売上高	17,860	100.0	18,242	100.0	381	2.1
売上原価	15,352	86.0	15,651	85.8	299	1.9
売上総利益	2,508	14.0	2,590	14.2	82	3.3
販管費	801	4.5	733	4.0	△68	△8.5
営業利益	1,706	9.6	1,856	10.2	150	8.8
営業外損益	4	0.0	6	0.0	1	33.3
経常利益	1,706	9.6	1,863	10.2	152	8.9
特別損益	△6	0.0	7	0.0	13	-
法人税等	580	3.3	587	3.2	6	1.2
非支配株主に帰属する四半期純利益	△1	0.0	△4	0.0	△3	△245.4
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,125	6.3	1,287	7.1	162	14.4

2026年1Q実績 貸借対照表

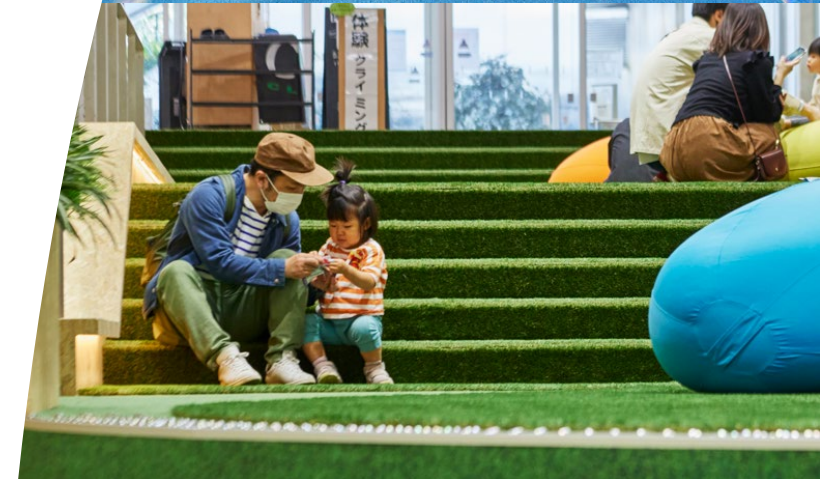
	2025年度		2026年1Q		前年末比	
	金額（百万円）	構成比（%）	金額（百万円）	構成比（%）	増減額（百万円）	増減率（%）
流動資産	31,201	69.1	31,358	69.2	156	0.5
固定資産	13,931	30.9	13,974	30.8	43	0.3
資産合計	45,133	100.0	45,333	100.0	199	0.4
流動負債	9,554	21.2	9,879	21.8	324	3.4
固定負債	662	1.5	482	1.1	△179	△27.1
負債合計	10,216	22.6	10,362	22.9	145	1.4
純資産合計	34,916	77.4	34,971	77.1	54	0.2
負債・純資産合計	45,133	100.0	45,333	100.0	199	0.4

私たちについて

SLOGAN

明日が、笑顔になる空間を。

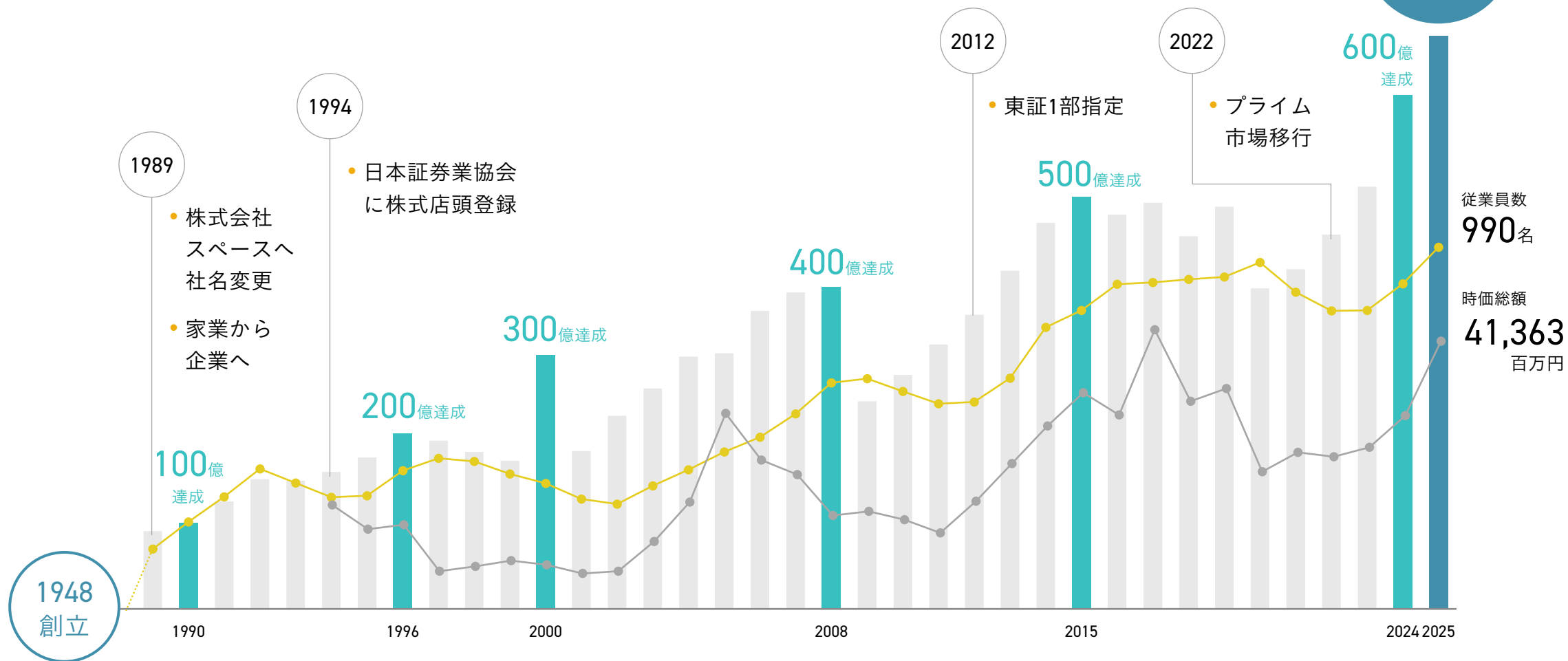
1948年の創立以来、商空間を通じてお客様の想いを実現してきました。
多彩な空間づくりの中で得た、企画からデザイン、設計、施工の豊富な経験と
ノウハウを活かし、お客様のビジネスの成功と、豊かな社会の実現に貢献してまいります。



成長の軌跡

創立時より変わらない「お客様の想いに寄り添う」企業文化を基盤に、時代と共に変化するお客様と社会の課題を「空間の力」で解決することで持続的な事業成長と株主価値増大を実現

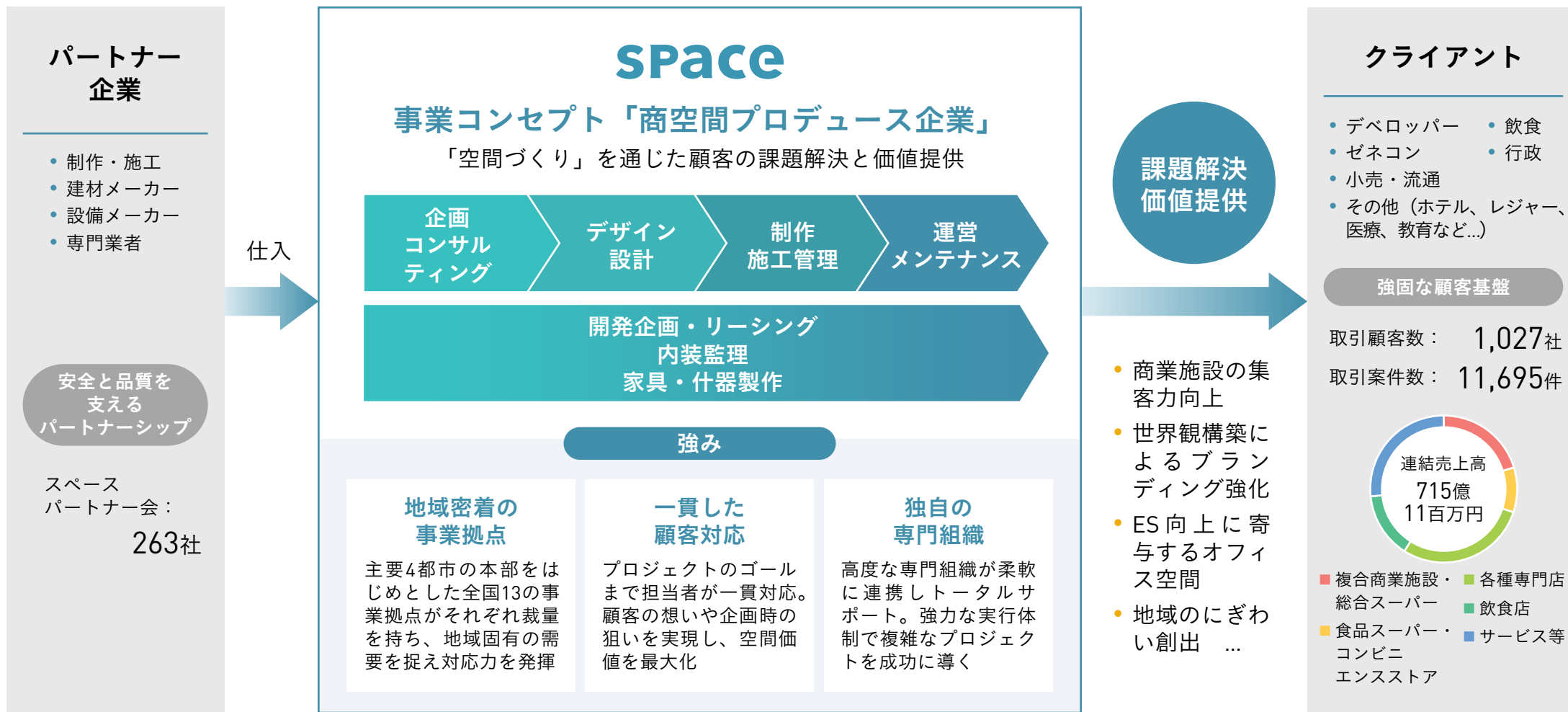
売上高
700億円
達成



※各年度末における時価総額（自己株式を含む）、従業員数

ビジネスモデル

企画からメンテナンスまで自社で担える「一貫体制」により、顧客の想いを全工程を通して実現
 深い関与を通じて信頼関係を築き、「空間づくり」を通じた顧客の課題解決と価値提供を行うことで、事業の付加価値を最大化



※2025年度末時点

※2025年度実績

商空間プロデュース企業

未来の「まち・みせ・ひと」を想いながら、空間の新しい価値を追求します。

全国の事業拠点	<ul style="list-style-type: none">• 主要4都市の本部をはじめとした全国13の事業拠点 →本部ごとに裁量を持ち、独自の色で地域に密着した対応力を発揮
一貫した顧客対応	<ul style="list-style-type: none">• 打ち合わせ～デザイン・設計～施工管理～引き渡しまで一貫した顧客対応 →お客様の想いに寄り添い、最適な空間を追求
強固な顧客基盤	<ul style="list-style-type: none">• 全国ナショナルチェーンを中心とした強固な顧客リレーションシップ →商業施設分野での圧倒的な知見
独自の専門組織	<ul style="list-style-type: none">• 自社内の専門組織【開発本部／内装監理本部／自社工場】 →それぞれの専門性を高めながら、組織を越えて柔軟に連携

商空間の創造を通じて、豊かな社会の実現に貢献します。

SLOGAN

明日が、笑顔になる空間を。

VISION

世の中を、希望にあふれた空間にする。

MISSION

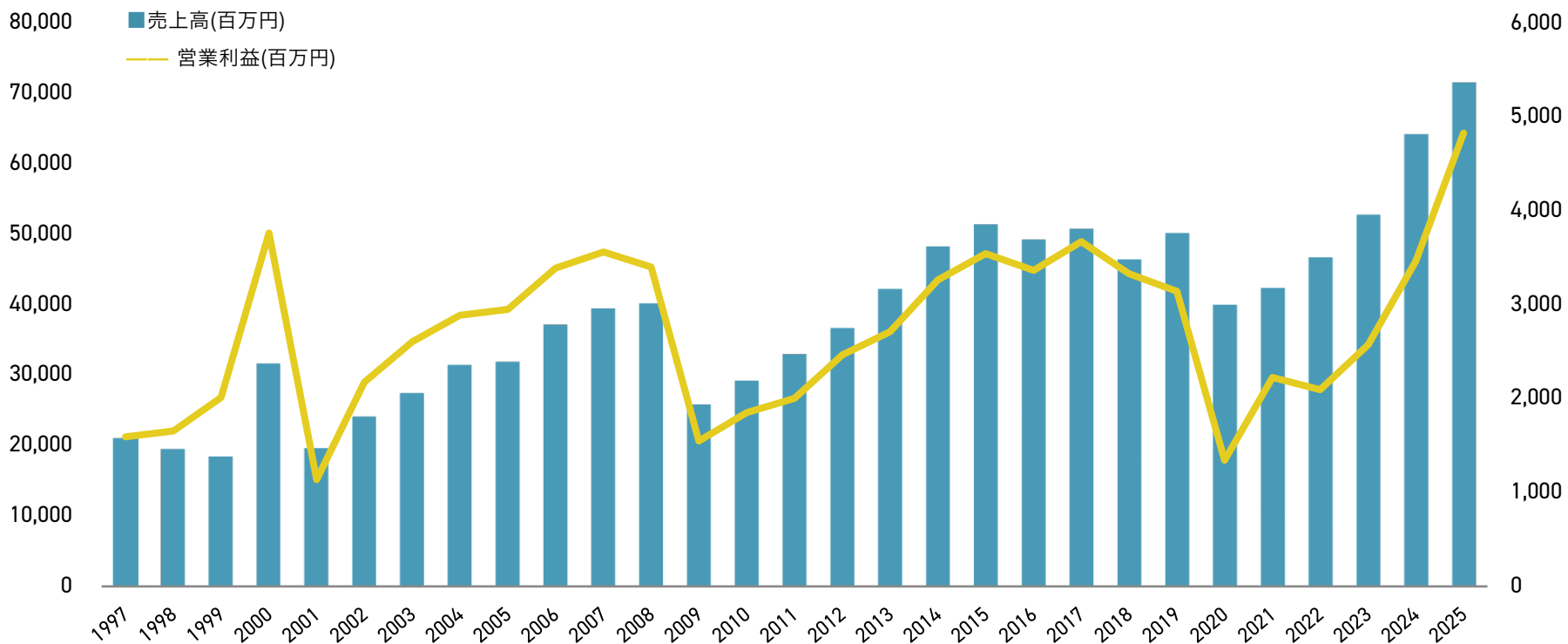
空間の可能性を追求する。

VALUE

お客様と、同じ想いで共に創る。

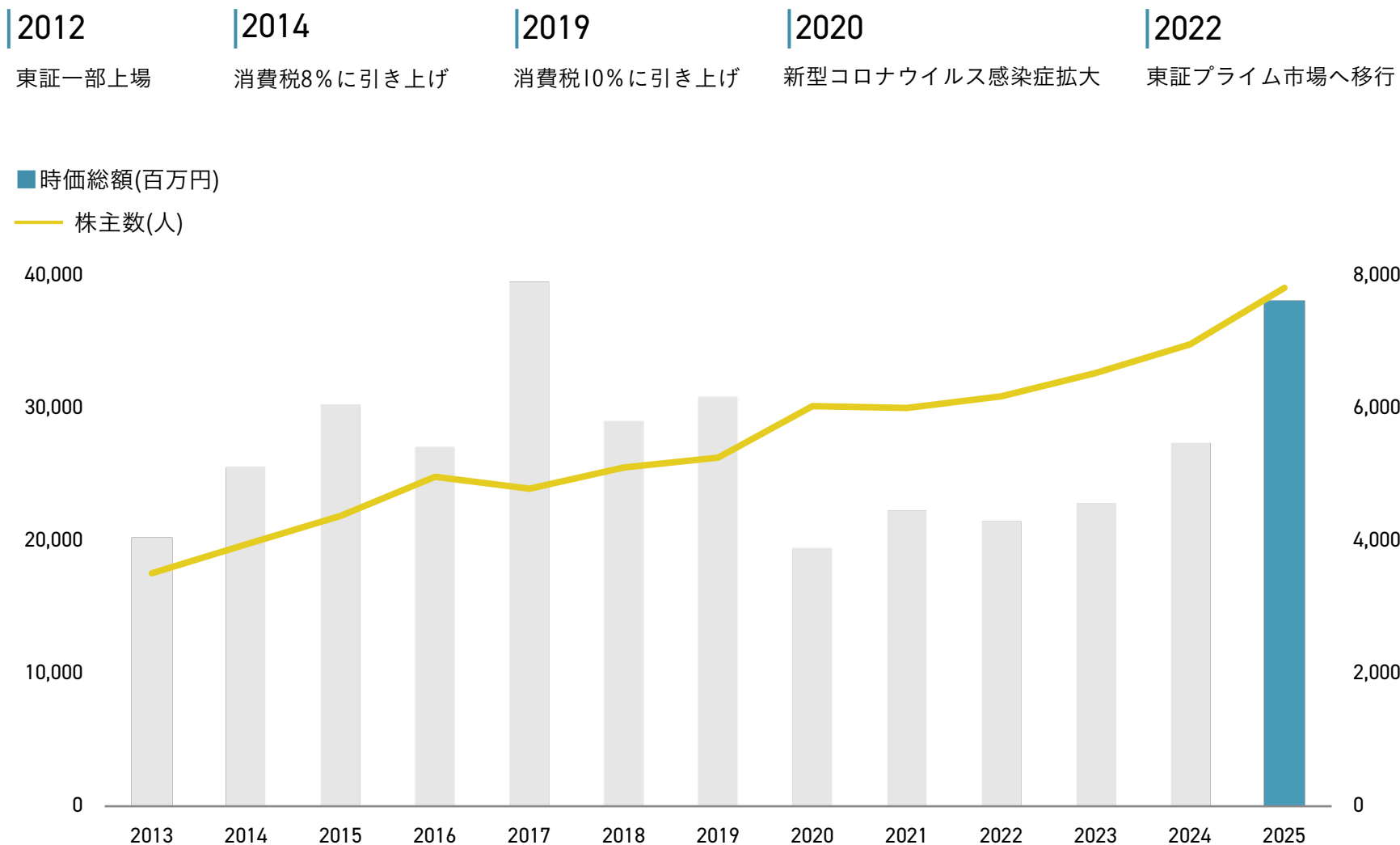
売上高及び営業利益推移

1996 消費税5%に引き上げ
2000 大規模小売店舗立地法施行
2009 リーマンショック
2012 東証一部上場
2014 消費税8%に引き上げ
2019 消費税10%に引き上げ
2020 新型コロナウイルス感染症拡大
2022 東証プライム市場へ移行



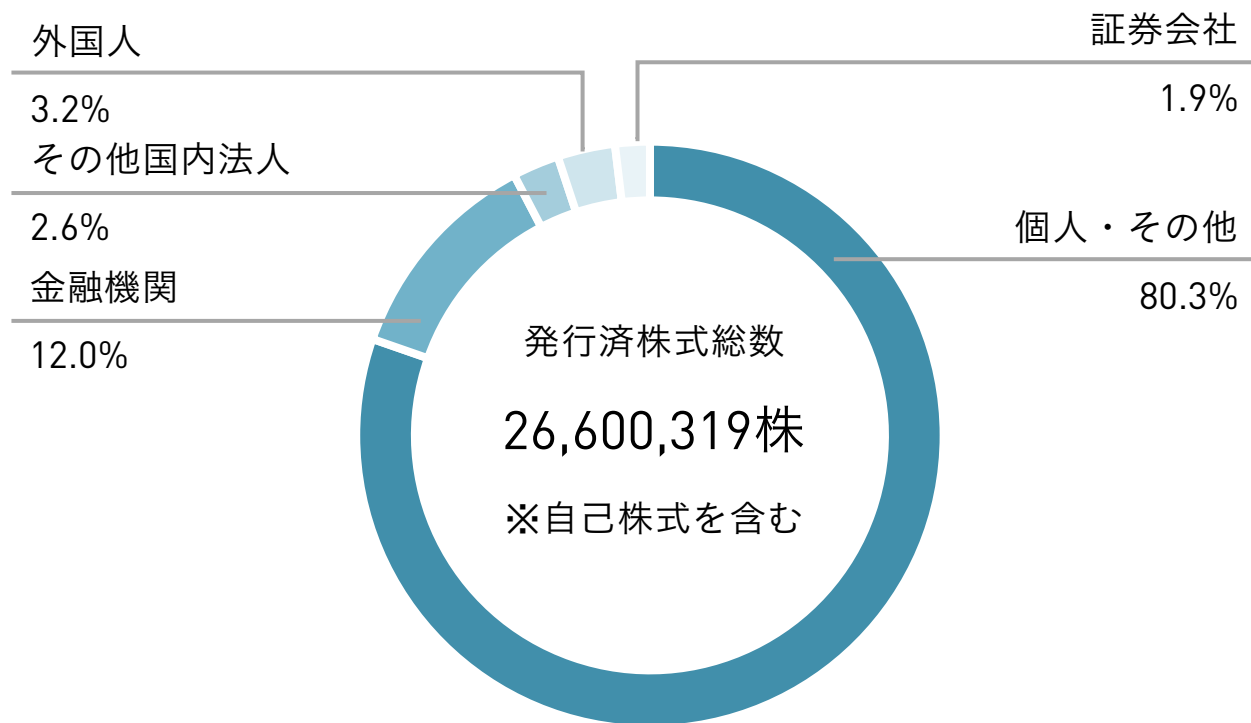
※当社は2019年度より連結決算を開始したため、2018年度以前は単体数値を掲載しております
 ※2024年については、会計方針の変更に伴い、遡及適用後の数値を記載しております

時価総額及び株主数推移



※各年度末における時価総額、株主数
※自己株式を除く

株主構成



個人・その他	7,583名	21,365,701株
金融機関	11名	3,198,826株
その他国内法人	96名	684,124株
外国人	105名	844,283株
証券会社	30名	507,385株
	7,825名	26,600,319株

※2025年12月末時点

会社概要

商号	株式会社スペース SPACE CO., LTD.
創立	1948年（昭和23年）7月
上場	東京証券取引所プライム市場（証券コード:9622）
資本金	33億9553万円
従業員数	連結：990名 単体：949名（2025年12月末時点）
グループ会社	4社
事業拠点	国内12拠点
事業内容	ディスプレイ業 商業施設・文化施設・娯楽施設・イベント空間の 企画・コンサルティング・設計・監理および施工
決算期	12月31日

明日が、笑顔になる空間を。

SPaCe

IRに関するお問い合わせ

経営統括本部 広報部 | ir_info@space-tokyo.co.jp

本資料には、現時点で入手可能な情報に基づいた将来に関する見通し、計画に基づく予測が含まれています。社会・経済・業界状況の変動等に関するリスクや不確定要素により実際の業績が記載の予測と異なる可能性がありますことをご了承ください。